

単元名：

「天皇中心の国づくり」

(全○時間扱い中 第○時)

授業日時 令和3年10月15日(金) 第4校時

授業学級 6年1組

授業会場 6年1組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立てとねらい)

大和朝廷の権力が大きくなっていったにも関わらず、権力の象徴である古墳が無くなっていったことに疑問を持っている子どもたちが、仏教が原因であるという意見に触れ、薄葬令までの繋がりを考えることを通して、古墳文化から仏教文化へ国づくりが変化したことに気づき、古墳終焉の背景を自分なりに深めることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導入	1. 古墳の写真を見る	・この前行った！ ・古墳は豪族のお墓だよな。 ・古墳で権力の大きさを主張したんだよね。	・古墳の写真を提示する《スライド》 ・古墳について確認する ※古墳は朝廷と地方豪族の繋がりにあることを確認する。	5
	【学習問題】権力を拡大した大和朝廷が、権力の象徴である古墳を薄葬令によって規制したのはなぜ？			
	2. 感想紹介を聞いて、仏教と触れる	・なんで仏教？ ・どうやって入ってきたんだろう。 ・何か残っていないかな？	・前回の授業の社会日記を紹介する《スライド》 ・話し合わせる ・飯島さんの話を提示する。《スライド》	5
	【学習課題】どのように仏教が受け入れられ、定着したのかな？			
展開	3. 仏教がどのように入ってきたのか考える	・十七条の憲法に、仏教の信仰を決められているな。 ・思想を統一して国づくりをしたんだな ・遣隋使を送って、文化を取り入れたのか。 ・法隆寺を建てて、仏教を定着させたんだな。	・年表で、薄葬令とその前を確認する。《スライド》《板書》 ・どんな流れで仏教が流入し、定着したのか、年表を基に調べさせる。《Chromebook、教科書、辞書》 ・仏教の影響はありそうだね。《板書》	15
	4. 仏教について考える	・仏教ってどうやって葬式をするんだろう→火葬 ・死んだらどこに行くんだろう ・古墳文化と考え方が違うな ・土葬だったのに	・仏教が入ってきたから、古墳が無くなるの？なぜ？ ・仏教と古墳って共存できないの？ ・再び飯島さんの話を提示する《スライド》 ・近くの友達と話し合わせる ・黄泉の国思想と繋げる《スライド》	10
終末	5. 振り返りをする	・仏教を広めようとした結果、死後の世界の違いから来る葬式の違いから、古墳は無くなっていった。	・学んだことを書かせる(社会日記) 【評価(対象)】 古墳終焉の背景を自分なりに深めることができたか。(社会日記)	5